

平成29年度

事業年報

滋賀県湖東健康福祉事務所

はじめに

我が国では少子高齢化の進展がさらに加速し、家族や地域のあり方が大きく変化してきています。親の子育ての負担感の増大、要介護者の増加、生活困窮者の増加、生活習慣を起因とする疾病の増加、病院の医師不足、冬季に多発する食中毒など様々な課題が生じています。

また、地震や台風による水害・土砂災害の発生に備え、高齢者、障害者、児童および難病在宅患者など災害時要配慮者への支援対策の推進のため「滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議」が開催され、圏域、市町域での取り組みが始まっています。介護保険施設、障害者施設、児童福祉施設、救護施設等における利用者の安全確保および非常災害時の体制整備の強化・徹底として情報の把握、避難の判断、非常災害対策計画の策定および避難訓練の実施が求められています。

湖東圏域においては、平成23年度に「湖東圏域医療福祉ビジョン～どんな状態でも自分らしくいきいき暮らせるための安心安全な在宅医療福祉の仕組みがある地域をめざして～」を策定し、平成24年度から住民、医療福祉、行政分野の委員による「医療福祉を推進する湖東地域協議会」を設置し、各団体、市町の医療福祉・在宅医療推進事業と調整しながら、関係団体の連携体制強化のための「ことう地域チームケア研究会」の開催や、「医療福祉ネットワークフォーラム」、「住み慣れたまちで安心して最後を迎える住民のつどい」を開催してきました。

平成27年度末に将来の地域の医療需要を推計して医療機能の分化と連携を推進する「湖東圏域地域医療構想」を策定したところですが、この地域医療構想の実現に向けて、平成28年度と29年度には「湖東圏域地域医療構想調整会議」を開催し、関係機関と協議を重ねてきました。

この冊子は平成29年度の当管内における医療、保健、福祉の分野の基本的な情報をまとめたものです。関係機関の皆様の日頃の活動にご活用いただければ幸いです。

平成31年3月

湖東健康福祉事務所長（彦根保健所長）

切手 俊弘

目 次

はじめに

1. 管内の概況	
(1) 管内図	1
(2) 人口と世帯数	1
(3) 地勢・交通・気候	2
(4) 管内の人口	3
2. 人口動態	
(1) 人口動態総覧	5
(2) 出生数	6
(3) 死亡数、性、年齢(5歳階級)死因分類	7
(4) 市町別死因分類	25
(5) 性・年齢(5歳階級)別、市町別死亡者数	35
(6) 死因順位別死亡数、率、年齢調整死亡率、市町別	36
(7) 死因順位(年次別)	37
(8) 死亡数・性・死亡の場所・市町別	38
(9) 死産(性・妊娠期間・市町別)	38
(10) 乳児(1歳未満)死亡数(性・日月齢・市町別)	38
3. 高齢者福祉	
(1) 65歳以上人口の推移	39
(2) 介護保険の実施状況	40
(3) 100歳長寿祝	43
4. 身体・知的障害者福祉	
(1) 身体障害者(児)手帳交付者数	44
(2) 療育手帳交付状況	44
(3) 特別障害者手当等受給状況	45
(4) 指定障害福祉サービス事業所の設置状況	45
5. 児童福祉	
(1) 保育所・児童厚生施設の設置状況	46
(2) 子ども家庭相談室相談件数	46
(3) 児童扶養手当・特別児童扶養手当受給世帯数	47

6. 母子・父子および寡婦福祉	
(1) 母子・父子・寡婦福祉資金貸付人員動態	48
(2) ひとり親家庭福祉推進員	48
(3) 母子・父子自立支援員相談支援件数	49
7. 民生委員児童委員・主任児童委員	
民生委員児童委員・主任児童委員	50
8. 生活保護	
(1) 生活保護の年度別推移	51
(2) 被保護世帯類型別状況	52
(3) 生活保護費扶助別支出額	52
9. 生活困窮者自立支援	
(1) 相談件数	53
(2) 支援経過別件数	53
10. 母子保健対策	
(1) 妊娠の届出状況(妊娠週数別)	54
(2) 妊婦一般健康診査実施状況	54
(3) 保健指導実施状況	54
(4) 健康教育(集団指導)実施状況	55
(5) 乳幼児健診実施状況	55
(6) 乳幼児発達相談指導事業	55
(7) ハイリスク妊産婦・新生児援助事業	57
(8) 人工妊娠中絶件数(母体の年齢階級別)	58
(9) 特定不妊治療費助成事業	58
(10) 低体重児出生状況	58
11. 歯科保健対策	
(1) 母子歯科保健	59
(2) 成人歯科保健	64
(3) 障がい者歯科保健	64
(4) 歯科保健総括	64
12. 健康増進対策	
(1) 健康教育	65
(2) 健康相談	66
(3) 訪問指導	67
(4) 胃がん検診	68
(5) 子宮がん検診	69
(6) 乳がん検診	70
(7) 大腸がん検診	71
(8) 肺がん検診	72
(9) 歯周疾患検診・骨粗鬆症検診	73
(10) 肝炎ウイルス検診	74
(11) 地域・職域連携推進事業	75
(12) 健康づくり事業	76

13. 精神保健福祉対策	
(1) 精神障害者保健福祉手帳交付状況	77
(2) 措置入院状況	77
(3) 通院医療費公費負担状況	77
(4) 申請・通報状況	78
(5) 申請・通報に基づく診察状況	78
(6) 精神保健福祉相談	79
(7) 精神保健職業リハビリテーション事業	81
(8) 自殺対策	81
(9) ひきこもり対策事業	81
(10) 滋賀のみんなでつくる地域精神保健医療福祉チーム(中核的人材育成)事業	82
14. 認知症施策	
(1) 湖東圏域認知症疾患医療連携協議会	83
(2) 湖東認知症疾患医療連絡協議会 事例検討会	83
15. 地域医療福祉の推進	
(1) 地域連携クリティカルパス開発検討事業	84
(2) 入退院支援ルール評価・検討事業	84
(3) 住み慣れた地域での療養・看取り推進事業	86
(4) 地域リハビリテーション提供体制整備推進事業	86
(5) 湖東圏域地域包括ケア等担当者会議	86
(6) 湖東地域医療福祉ネットワークフォーラム	87
(7) ことろ地域チームケア研究会	87
(8) 医療福祉を推進する湖東地域協議会	88
16. 結核予防対策	
(1) 結核登録者の状況	89
(2) 結核新登録者の状況	91
(3) 結核医療費公費負担状況	93
(4) 登録除外状況	94
(5) 健康診断・予防接種状況	95

17. 感染症予防対策	
(1) 感染症発生報告	96
(2) エイズ一般相談	96
(3) 抗HIV抗体検査受付(採血)状況	96
(4) 肝炎治療特別促進事業	97
18. 小児慢性疾患児療育指導事業	
(1) 医療受給者証所持者数	98
(2) 面接・訪問相談実施状況	99
19. 難病対策	
(1) 特定医療費(指定難病)受給者数(年齢階級別)	100
(2) 特定疾患医療受給者数(年齢階級別)	106
(3) 相談会・交流会の開催	107
(4) 難病対策従事者研修会(重症事例検討会)	107
(5) 個別支援	107
(6) 災害時対策について	107
(7) ひかり協会行政協力	107
20. 原子爆弾被爆者対策	
(1) 原子爆弾被爆者状況	108
(2) 被爆者健康手帳交付状況	108
(3) 被爆者健康診断実施状況	108
21. 栄養改善事業	
(1) 栄養指導事業(市町別)	109
(2) 栄養相談事業(市町別)	110
(3) 給食施設・指導状況	111
(4) 健康推進員配置状況、講座開催状況	112
(5) 栄養指導実施状況(保健所実施分)	112
22. 食品衛生対策	
(1) 許可を要する食品関係営業施設状況	113
(2) 許可を要しない食品関係営業施設状況	114
(3) 食品営業許可施設等の監視結果	115
(4) 食品の収去検査結果	116
(5) 食品衛生に関する苦情・相談件数	117
(6) 食中毒発生状況	117
(7) 食品衛生講習会実施状況	117
23. 薬事衛生対策	
(1) 薬局、医薬品販売業等	118
(2) 医薬品等の収去検査	119
(3) 毒物劇物販売業	119
(4) 薬事・毒物劇物監視結果	120

24. 献血状況	
献血状況	122
25. 生活衛生対策	
(1) 生活衛生関係営業施設数および監視指導件数	123
(2) 水道関係	124
26. 狂犬病予防等対策	
(1) 犬の登録頭数	125
(2) 狂犬病予防注射頭数	125
(3) 犬・ねこによる苦情依頼状況	125
(4) 犬・ねこの引き取り状況	125
(5) 犬による咬傷事故状況	126
27. 医療機関の状況	
(1) 医療施設の種別施設数・病床数	127
(2) 医療関係従事者数	127
(3) 管内医療機関名簿	128
(4) 地域医療構想の推進	132
(5) 災害医療体制	133
28. 概要	
(1) 沿革	134
(2) 機構	135

本書で用いる比率の算出方法等

- 出生率・死亡率・自然増加率・婚姻率・離婚率＝ $\frac{\text{年間の事件数}}{\text{人口}} \times 1,000$
- 乳児死亡率・新生児死亡率・早期新生児死亡率＝ $\frac{\text{乳児・新生児・早期新生児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$
- 乳児死亡とは生後1年未満の死亡、新生児死亡とは生後4週(28日)未満の死亡、早期新生児死亡とは生後1週(7日)未満の死亡をいう。
- 死産率・自然死産率・人工死産率＝ $\frac{\text{死産(自然・人工)数}}{\text{出産(出生+死産)数}} \times 1,000$
- 周産期死亡率＝ $\frac{\text{妊娠満22週以後の死産数+早期新生児死亡数}}{\text{出生数+妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$
- 結核り患率＝ $\frac{\text{新登録患者数}}{\text{人口}} \times 100,000$ ○結核有病率＝ $\frac{\text{登録患者数}}{\text{人口}} \times 100,000$
- 表上欄に記載のない場合は、年度統計を示す。